

「第3期奈良県がん対策推進計画」の 達成状況について（中間評価）（案）

がん予防・がんの早期発見（たばこ対策）分野抜粋



奈良県福祉医療部医療政策局疾病対策課

令和4年3月

評価シートについて

全体目標と、分野別施策ごとに、最終目標、中間目標の達成状況とそのために取り組んだことについて、評価シートを作成しました。計画策定時の目標値と最新値を比較して、達成状況により、「達成・未達成」の評価指標で定量的に記載をしました。今回は、評価指標の進捗状況を把握するにとどめ、指標の見直しや再設定については、次期計画の策定作業時に協議する予定です。

【評価結果】

- ・基準値と目標値と最新値の比較で評価を実施。
- ・目標達成もしくは未達成の主な理由を記載し、未達成の指標については、その理由や今後の課題を把握しているものを記載。

【主な取組】

- ・個別施策の主な取組については、計画策定後新しく追加した事業について赤字で追記。

【指標（最終アウトカム）の推移】

- ・把握した年度の欄に、指標値を記載。（ ）内にその値の該当年度（または年）を記載。
- ・「－」：調査年ではない等の理由で、記載できる指標値がないもの

【最新値の目標達成状況】

- ・「達成」：目標値を達成したもの
- ・「未達成」：目標値を達成しなかったもの
- ・「未把握」：調査統計指標の廃止、事業の未実施等により、把握できる値のないもの

【特記事項】

- ・指標の未把握等により、再設定が必要な指標について記載。

1 がん予防・がんの早期発見

案

(1)がん予防

めざす姿

県民が、がん予防に関する正しい知識にもとづいたがん予防に取り組み、がんの罹患が減少している。

確認箇所①

最終目標	指標	計画策定時 基準値	計画策定時 目標値	指標(最終アウトカム)の推移				最新値の目 標達成状況
				H30	R1	R2	最新値	
がん罹患率減少	① がん罹患率	367.3 (H25)	減少 (12年後評価)	385.7 (H27)	408.3 (H28)	397.6 (H29)	397.6 (H29)	未達成
がんに関する正しい知識を持っている	② 過去1年間にがん検診を受診した人の割合	胃36.2% 大39.0% 肺38.5% 乳40.9% 子38.3% (H28)	50%	-	-	胃42.1% 大42.8% 肺44.8% 乳45.1% 子宮42.5% (R1)	胃42.1% 大42.8% 肺44.8% 乳45.1% 子宮42.5% (R1)	未達成

最終目標達成に向けた指標(アウトカム)

確認箇所②

中間目標	指標	計画策定時 基準値	計画策定時 目標値	指標(中間アウトカム)の推移				最新値の目 標達成状況
				H30	R1	R2	最新値	
禁煙希望者が禁煙できている	① 成人の喫煙率	12.2% (H28)	9.9%	12.0% (H29)	11.9% (H30)	13.2% (R1)	12.5% (R2)	未達成
県民が望まない受動喫煙にあわない	② 受動喫煙にあう人の割合	行政12.8% 医療機関7.9% 職場40.1% 家庭14.0% 飲食店49.4% (H28)	行政0% 医療機関0% 職場12.4% 家庭2.6% 飲食店14.8%	行政8.9% 医療機関7.2% 職場34.0% 家庭10.0% 飲食店43.3% (H29)	行政8.3% 医療機関6.4% 職場33.1% 家庭8.2% 飲食店42.9% (H30)	行政7.4% 医療機関5.9% 職場29.8% 家庭8.1% 飲食店41.2% (R1)	行政4.6% 医療機関4.6% 職場22.1% 家庭6.6% 飲食店21.4% (R2)	未達成
成人の塩分摂取量が減少している	③ 成人の塩分摂取量 男性 女性	10.6g/日 9.2g/日 (H28)	8g	-	-	-	-	未達成
生活習慣のリスクを高める飲酒をしている人が減少している	④ 生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合 男性 女性	11.2% 5.7% (H28)	減少	10.5% 6.8% (H29)	12.6% 6.1% (H30)	12.1% 7.4% (R1)	12.5% 6.3% (R2)	未達成
運動習慣を有する人が増加している	⑤ 運動習慣を有する人の割合 男性 女性	43.9% 43.8% (H28)	増加	47.8% 44.0% (H29)	49.0% 47.8% (H30)	50.4% 50.3% (R1)	48.8% 44.5% (R2)	達成
適正体重を維持している人が増加している	⑥ BMIが男性21~27の割合 BMIが女性21~25の割合	63.6% 38.9% (H28)	増加	62.5% 40.4% (H29)	64.6% 39.5% (H30)	63.6% 41.1% (R1)	62.9% 40.4% (R2)	男性:未達成 女性:達成

中間目標	指標	計画策定時 基準値	計画策定時 目標値	指標(中間アウトカム)の推移				最新値の目標 達成状況
				H30	R1	R2	最新値	
感染症予防のための体制整備ができてい る	⑦ B型肝炎予防接種率	73.4% (H28)	増加	未把握	未把握	未把握	未把握	未把握
	⑧ 肝炎ウイルス検査受診者数(市町村) B型 C型	4,401人 4,402人 (H28)	増加	4,354人 4,357人 (H29)	5,586人 5,585人 (H30)	5,806人 5,803人 (R1)	6,206人 6,208人 (R2)	達成
	⑨ 肝炎ウイルス検査受診者数(保健所) B型 C型	287人 286人 (H28)	増加	350人 353人 (H29)	644人 641人 (H30)	785人 790人 (R1)	515人 514人 (R2)	達成

個別施策 中間目標達成に向けて取り組んだこと

1 たばこ対策の充実

- (1)市町村が主体となった普及啓発の推進
- (2)禁煙支援体制の整備・充実
- (3)禁煙支援の推進
- (4)未成年者の喫煙防止対策の強化
- (5)受動喫煙防止対策にかかる現状の把握と県民へのわかりやすい表示の推進

2 健康的な生活習慣の普及

- (1)減塩対策の充実
- (2)適正飲酒に関する普及啓発の推進
- (3)身体活動を増加させるための普及啓発の推進
- (4)適正体重について正しい理解の推進

3 感染症予防の充実

- (1)肝炎対策の強化
- (2)HTLV-1母子感染予防体制の整備
- (3)HPVの予防に関する国の施策の情報収集・提供
- (4)ヘリコバクター・ピロリの感染についての周知・啓発

1 たばこ対策の充実 目標達成に向けて取り組んだこととその指標(アウトプット)

主な取組	個別施策の指標	計画策定時 基準値	計画策定時 目標値	指標(アウトプット)の推移				最新値の目標 達成状況
				H30	R1	R2	最新値	
(1)市町村が主体となった普及啓発の推進 ・企業や団体等と連携した普及啓発 ・各種保健事業を活用し、禁煙支援及び普及啓発 ・広報誌、ホームページ等を活用した情報発信	① 普及啓発の実施市町村数	37/39 (H28)	増加	36/39 (H30)	39/39 (R1)	38/39 (R2)	38/39 (R2)	達成
(2)禁煙支援体制の整備・充実 ・市町村・医療機関・事業所等での禁煙支援リーフレットの活用の拡大 ・禁煙支援者の相談技術向上のための研修会の開催 ・禁煙支援協力薬局の設置・普及	② 禁煙支援リーフレットの活用機関数 ・市町村 ・医療機関等	18/39 196機関 (H28)	増加	29/39 271機関 (H30)	29/39 307機関 (R1)	25/39 310機関 (R2)	29/39 331機関 (R3)	達成
	③ 禁煙支援協力薬局数	56機関 (H28)	増加	92機関 (H30)	76機関 (R1)	74機関 (R2)	99機関 (R3)	達成
(3)禁煙支援の推進 ・住民や従業員を対象とした禁煙のスタートを支援する講習会の開催 ・市町村の検診等での肺機能測定と禁煙指導の実施 ・妊産婦を含めた女性を対象とした禁煙支援の実施 ・市町村たばこ対策分析評価の実施	④ スパイロシフトの活用市町村数	4/39 (H28)	増加	3/39 (H30)	4/39 (R1)	0/39 (R2)	0/39 (R2)	未達成
(4)未成年者の喫煙防止対策の強化 ・未成年者禁煙支援相談窓口の設置・普及 ・学校・教育委員会と連携した喫煙防止教育の充実	⑤ 喫煙防止教育の参加人数	40人 (H29)	増加	未実施	58人 (R1)	未実施	58人 (R1)	達成
(5)受動喫煙防止対策にかかる現状の把握と県民への分かりやすい表示の推進 ・市町村庁舎等の禁煙化状況調査の実施、現状の把握 ・関係機関・団体への受動喫煙防止に係る説明会の実施 ・保健所に相談相談員を配置し相談窓口を設置 ・改正健康増進法についての普及啓発及び相談・義務違反対応	⑥ 敷地内・建物内禁煙の実施市町村数 敷地内禁煙 建物内禁煙	2/39 37/39 (H28)	敷地内禁煙 39/39	3/39 36/39 (H30)	6/39 33/39 (R1)	16/39 23/39 (R2)	16/39 23/39 (R2)	未達成
	⑦ 受動喫煙防止対策にかかる説明会の参加人数	340人 (H30)	増加	-	2520人 (R1)	1663人 (R2)	1663人 (R2)	達成

評価結果

【個別指標】
(目標達成状況) 7指標中、5指標達成
(未達成の指標について) ④は、たばこ対策推進委員会において、今後はCOPDの啓発に力を入れるよう協議され、測定時に、飛沫拡散のリスクが高く、新型コロナウイルス感染症等の感染予防の観点から、R2年度にて貸出事業を終了。⑥は、健康増進法により第一種施設である市町村庁舎は、原則敷地内禁煙となっているが、23市町村は特定屋外喫煙場所を設置し、建物内禁煙としているため。
【中間目標】 指標①・②
(目標達成状況) 2指標中、2指標未達成
(未達成の指標について) ①は、禁煙支援協力薬局の登録等により地域における禁煙支援環境を整備し、H25年より全国で1番喫煙率の低い県を維持。②は、R2年4月の健康増進法の全面施行も契機となり、普及啓発を継続して行った結果、減少傾向。

特記事項

・健康増進法の一部改正により、受動喫煙防止対策について奈良県では特に周知啓発に注力した。
・禁煙希望者が確実に禁煙できるよう禁煙支援体制の充実のため、禁煙支援協力薬局の登録等により地域における禁煙支援環境を整備している。コロナ禍において、禁煙支援アドバイザー研修会をR3年度からオンラインで実施。
・禁煙支援体制の充実をはかるため、市町村たばこ対策分析評価の実施。
・健康増進法の一部改正に伴い、保健所に相談相談員を配置し相談窓口を設置し、改正健康増進法についての普及啓発及び相談・義務違反対応を実施。
(今後検討が必要な指標)個別施策の指標④。

2 健康的な生活習慣の普及 目標達成に向けて取り組んだこととその指標(アウトプット)

主な取組	個別施策の指標	計画策定時基準値	計画策定時目標値	指標(アウトプット)の推移				最新値の目標達成状況	
				H30	R1	R2	最新値		
(1)減塩対策の充実 ・減塩教室実施マニュアルの活用促進 ・市町村や企業における健康教育の充実 ・親子減塩教室の開催 ・企業や食育ボランティアと連携・協働した減塩調理・減塩調味料等の普及啓発の促進 ・減塩調味料等の普及啓発の推進 ・食生活改善推進員の食育推進活動の支援強化 ・企業による食育講座等の企画・運営 ・減塩・野菜摂取を推進する飲食店、スーパーマーケット等の登録の推進 ・市町村・学校・保育所等と連携・協働した食育の推進 ・学校、幼稚園等への食育出前講座の開催 ・夏休み親子料理教室の開催	①	減塩に関する健康教育を実施する市町村数	37/39 (R1)	増加	-	-	26/39 (R2)	25/39 (R3)	未達成
	②	企業と連携し、減塩対策に取り組む市町村数	5/39 (R1)	増加	-	-	1/39 (R2)	5/39 (R3)	未達成
	③	登録店舗数	73 (H30)	増加	-	50 (R1)	52 (R2)	52 (R2)	未達成
	④	乳幼児健診等の機会に減塩・野菜摂取をテーマに健康教育を実施する市町村数	20/39 (R1)	増加	-	-	17/39 (R2)	15/39 (R3)	未達成
(2)適正飲酒についての普及啓発の推進 ・市町村、医療機関、薬局等での飲酒量チェックリストの掲示 ・がん検診、特定健康診査受診時の情報提供 ・県民公開講座等の講演会の開催 ・特定健康診査質問票の飲酒項目を効果的に活用するための研修会の開催 ・適正飲酒に関する保健指導の強化を目的とした研修会の開催 ・特定健康診査質問票による多量飲酒傾向にある人のスクリーニングの実施 ・支援ツールを活用した情報提供 ・支援ツールを用いた個別保健指導	⑤	飲酒量チェックリスト掲示市町村・医療機関・薬局数	未把握	増加	未把握	未把握	未把握	未把握	未把握
	⑥	適正飲酒に関する研修会参加保険者数	未把握	増加	未把握	未把握	未把握	未把握	未把握
	⑦	保健指導実施保険者数	未把握	増加	未把握	未把握	未把握	未把握	未把握
(3)身体活動を増加させるための普及啓発の推進 ・奈良県健康ステーションの活用について周知 ・市町村営の健康ステーションの設置・運営支援 ・スポーツイベント等での出張健康ステーションの実施 ・広報紙、ホームページ等を活用した情報発信	⑧	身体活動を増加させるための普及啓発に取り組んでいる保険者数	9 (H30)	増加	-	未把握	未把握	未把握	未把握
(4)適正体重について正しい理解の推進 ・特定健康診査、がん検診等の機会を活用した普及啓発 ・広報紙、ホームページ等を活用した情報発信	⑨	適正体重について正しい理解を推進するための普及啓発に取り組んでいる保険者数	9 (H30)	増加	-	未把握	未把握	未把握	未把握

評価結果	【個別指標】 (目標達成状況) 9指標中、4指標未達成・5指標未把握 (未達成の指標について)①・②・④は、新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等を開催する機会が減少しているため。③は、新型コロナウイルス感染症の影響で、店舗への働きかけが困難。 【中間目標】 指標③・④・⑤・⑥ (目標達成状況) 4指標中、1指標達成 (未達成の指標について)③は、国民健康・栄養調査の都道府県別データが、4年に1度となるがR2・R3年の国民健康・栄養調査が新型コロナウイルス感染症の影響により調査中止となり評価指標がないため。④は、過度な飲酒ががんのリスクが上がる要因となることについて県の広報等で啓発。⑥は、奈良県健康ステーションにておでかけ健康法の実践サポートが実施されていることに加え、健康的な食事が入手できる環境を整備するため、R1年度よりやさしおベジ増しプロジェクト推進事業が開始。
特記事項	・R1年度より、やさしおベジ増しプロジェクト推進事業が開始。 (今後検討が必要な指標)個別施策の指標⑤・⑥・⑦・⑧・⑨

3 感染症予防とその充実 目標達成に向けて取り組んだこととその指標(アウトプット)

主な取組	個別施策の指標		計画策定時基準値	計画策定時目標値	指標(アウトプット)の推移				最新値の目標達成状況
					H30	R1	R2	最新値	
(1)肝炎対策の強化 ・保健所の肝炎ウイルス検査体制の強化(受検しやすい体制の整備) (委託医療機関における肝炎ウイルス検査の実施等) ・肝炎検査受検率向上となる工夫をした市町村の情報を提供 ・陽性者への医療費助成の継続実施 ・陽性者の重症化予防対策の促進 ・肝炎医療コーディネーターの養成と活用促進 ・肝炎患診療連携拠点病院の取組強化(肝炎患相談センターにおける相談支援、 <u>肝炎患拠点病院連絡協議会</u> 、市町村等への技術支援、地域連携、データ分析の活用) ・県内医療機関のネットワークの構築と技術的支援 ・B型肝炎ワクチンの予防接種の周知 ・受診者数が増加した市町村の効果的な取組事例をまとめ、市町村への還元 ・市町村は、他の検(健)診と併せて、受診できる体制整備と、受診すべき対象者を選定した受診勧奨の実施	①	B型肝炎予防接種率	73.4% (H28)	増加	未把握	未把握	未把握	未把握	未把握
	②	肝炎ウイルス検査受診者数(市町村) B型 C型	4,401人 4,402人 (H28)	増加	4,354人 4,357人 (H29)	5,586人 5,585人 (H30)	5,806人 5,803人 (R1)	6,206人 6,208人 (R2)	達成
	③	肝炎ウイルス検査受診者数(保健所) B型 C型	287人 286人 (H28)	増加	350人 353人 (H29)	644人 641人 (H30)	785人 790人 (R1)	515人 514人 (R2)	達成
	④	個別受診勧奨実施市町村数	24/39 (H28)	増加	27/39 (H29)	29/39 (H30)	31/39 (R1)	33/39 (R2)	達成
(2)HTLV-1母子感染予防対策体制の整備 ・奈良県のHTLV-1母子感染支援体制を整備し構築する ・奈良県母子感染予防対策検討会の実施 ・奈良県HTLV-1母子感染予防対策研修会の開催 ・感染予防マニュアル「HTLV-1検査妊産婦支援Q&A」を改正し周知	設定なし								
(3)HPVの予防に関する国の施策の情報収集・提供 ・国の研究・調査結果等の情報を収集	設定なし								
(4)ヘリコバクター・ピロリの感染についての周知・啓発 ・がん検診等の機会を通じて、リーフレット等を活用し普及・啓発	設定なし								

評価結果	【個別指標】 (目標達成状況) 4指標中、3指標達成・1指標未把握 【中間目標】 指標⑦・⑧・⑨ (目標達成状況) 3指標中、2指標達成・1指標未把握
特記事項	・R3年度～ウイルス性肝炎患者等における検査費用助成の拡充 ・R3年度～肝がん・重度肝硬変患者における対象の拡充。 ・H31年3月に奈良県版HTLV-1検査母子感染予防対策支援マニュアルの改正。 ・主な取組(3)・(4)は、国の研究・調査結果・動向を注視し、感染症に起因したがんもあることについて県の広報等で啓発。 (今後検討が必要な指標) 個別施策の指標①、中間目標の指標⑦、主な取組(2)・(3)・(4)